

第三回 帝國議會 貴族院商法修正案委員會速記錄第三號

明治三十二年一月二十一日(土曜日)午後一時八分開會

○委員長(侯爵黒田長成君) ソレデハ是カラ開會致シマス、昨日御出席ノ諸君ノ多數ノ御考デ決議ハ今日マデ延バスト云フコトニ相成ツテ居リマス、今日ハ午前十時カラ開ク積デゴザイマシタケレドモ所得稅ノ會議ガアラウト云

フノデ今マデ延バシテ居リマシタガ唯今ノ模様デハ急ニ其會議モアリサウモゴザイマセヌ、是カラ直ニ委員會ヲ開クコト、致シマス、ソレデハ先ヅ商法ノ第一條カラ第四十八條マデ第一編全部ヲ問題ニ附シマス
スカ

○委員長(侯爵黒田長成君) 第一編全部ハ原案ノ通リデ御異議ハゴザイマセ

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○委員長(侯爵黒田長成君) ソレデハ第二編ニ移リマス、四十一條カラ百三條マデ……

○委員長(侯爵黒田長成君) 御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○委員長(侯爵黒田長成君) ソレデハ第三編ニ移リマス、四十一條カラ百三條マデ……

○委員長(侯爵黒田長成君) 是モ異議ハゴザイマセヌ

○委員長(侯爵黒田長成君) 御異議ガナクバ次ニ移リマス、第一百五十六條ヨリ二百三十四條マデ

○委員長(侯爵黒田長成君) 是モ御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○委員長(侯爵黒田長成君) 一二百三十五條ヨリ一二百六十二條マデ……

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○委員長(侯爵黒田長成君) 一二百六十三條ヨリ一二百五十二條マデ……

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○委員長(侯爵黒田長成君) 一二百五十三條ヨリ一二百三十三條マデ……

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

宜シイノデアリマスカ、三百九十一條ヲ見ルトサウデハナイヤウニモ見ヘマスカラ疑ヲ懷キマスノデアリマス

○政府委員(岡野敬次郎君) 唯今御尋ニナリマシタ御質問ノ御趣意ハ至

第三百九十一條ノ規定ヲ適用スルト云フコトニナルノデアリマスガ、ソコデ第一ノ保険會社ガ十萬圓ノ價格アルモノヲ二萬圓ニ保険シタト云フ場合ニハ

全部ノ損失ガアレバ無論其第一ノ保険會社ハ二萬圓ヲ拂ハ子バナリマセヌガ若シ全部ノ損害ガ起リマセヌケレバ詰リ二萬圓ノ割合デ保険金ヲ拂フコトニナルノデ、ソレデ矢張リ十萬圓ノ價格アルモノヲ八萬圓ニ保険スル、八萬圓ニ數會社デ保険ヲシタ其中二萬圓ダケヲ甲ト云フ會社デ保険シタト云フ

場合ニハ矢張リ第一ノ保険會社ノ負擔ハ三百九十一條ニ依リ、第二ノ保険會社ノ負擔モ同ジャウニ三百九十一條ニ依リテ其負擔ノ部分ヲ定メル譯デアリマスカラ、宛モ甲ト云フ第一ノ保険會社ガ保険シタ場合ニハ他ノ保険會社ト云フモノハ無カタト同シモノニ看做シテ甲ノ負擔部分ヲ極メルノデ、二萬圓ハ當然第一保険會社ノ負擔ニセネバナラヌト云フコトハ決シテナイ積リデアリマス

○武井守正君 サウイタシマスルト先刻私ガ申シマシタ例デ云フト十萬圓ノモノヲ二萬圓宛四會社ガ八萬圓ノ保険ヲ付ケタ、而シテ其額ハ五萬圓デアル、五萬圓デアルトスレバ一會社一萬圓宛出シテ即チ八萬圓ニ對スル半額ヲ負擔ヲシテ残リ一萬圓ハ即チ被保險者ノ損ニナルト斯ウ讀ンダラ宜イノデアリマスカ

○政府委員(岡野敬次郎君) 左様デゴザイマス

○小幡篤次郎君 此四百十四條ハ昨日モ質問ヲ致シマシテゴザイマスガモウ少シ明瞭ナラムト思ヒマスカラ伺ヒマスガ「被保險者ハ損害ノ防止ヲ力ムルコトヲ要ス但之カ爲メニ必要又ハ有益ナリシ費用及ヒ填補額カ保険金額ニ超過スルトキト雖モ保險者之ヲ負擔ス」ト斯ウアリマスガ是ハ其火災ノアリマスルトキノ現時ノ防止ヲ申スヤウデゴザイマスが併シ其前ノ豫防ト云フガ爲ニ損害ノ起リマセヌヤウニ豫防シマスノモ何ダカ此文字ニ這入シテ居サウナヤウニモ考ヘラレマスガ是ハ現時ノダケヲ申スノデスカ或ハ豫防ノコトモ申スノデスカ

○政府委員(岡野敬次郎君) 唯今御尋ニナリマシタ御質問ノ御趣意ハ至御尤モデゴザイマスガ此第四百十四條ノ前ノ第三百九十六條ニ「保険ノ目的又遭難ナリデ五萬圓ノ損失ヲ受ケタシタ場合ニ其負擔ハドンナ風ニナリマスカ、前ノ保険者ガ先づ損害ヲ負擔スルト云フコトデアルト最初ニ付ケタ保険會社ガ二萬圓負擔ヲシテ第二ガ又二萬圓負擔シテ第三ハ一萬圓負擔スル第四云フコトガゴザイマス此明文ニ依テ詰リ保険者ノ負擔ニ歸セザル損害ト云フモノハ明デアラウト思ヒマス、詰リ被保險者若クハ保險契約者ノ惡者カ或ハ

重大ナル瑕疵ニ因ラザルモノデアリマスレバ第四百十四條ノ法文ハ或ハ文字
ガチクト廣イト云フヤウナ御疑モアラウトハ存ジマスケレドモ第三百九十六
條ノ規定カラ誠ニ明デアラウト思フデアリマスルカラ損害ヲ生ゼントスル事
項ノ起リマス前ニハ第四百十四條ノ規定ハ見ナイノデアリマス、第三百九十一
六條ニ依テ決スレバ宜シイノデアリマス

○小幡篤次郎君 サウシマスト此第四百十四條ハ其火災ノ起リマシタ當時ノ
必要又ハ有益ナル費用ダケヲ專ラ指シタノデアリマスカ

○政府委員(岡野敬次郎君) 火災保険ノ場合ニ適用シテ見マスレバ第四百十
四條ハ御見解ノ通リデアリマス

○小幡篤次郎君 其現時ノ時ダケデゴザイマスカ

○政府委員(岡野敬次郎君) サウデゴザイマス

○小幡篤次郎君 ドウモモウ少シハキリセヌト思ヒマスガ譬ヘテ見レバ紡
績會社見タヤウニたんくヲ持ヘマストカ其他ノ防火ノ用具ハ悉ク備ヘナクテ
ハナラヌノデアリマシテゾレヲ備ヘナケレバナラヌト云フ何ハアリマセヌガ
ソレヲ備ヘテ置キマセヌケレバ保險ヲ付ケテガナイモノデアルカラシテ被保
險者ガ其防火ノ爲ノ用具ヲ備ヘタガ爲メニ保險ヲ付ケルト云フヤウニナシテ
居リマスモノデ、サウ云フ類ノモノニナリマスト第四百十四條ト申シマスモ
ノハ豫防トハ申シナガラ其時火災ノ起リマシタ現時ノ用ヲ爲スモノデアリマ
シテ其用具ハ備ヘ置カナケレバナラヌト云フ程ノモノニナシテ居リマスガ此
四百十四條ト申スモノハ此文章ハソコラノモノニ對シテハトント意義ノナイ
ヤウナモノニナルト考ヘマス

○政府委員(岡野敬次郎君) 每ミ斯ウ云フ類ノ規定ニ付キマシテハ御疑ガ起
ルヤウデアリマスガ四百十四條ノ規定ハ昨日モ他ノ箇條ニ就テ御議論ノアリ
マシタ通り是ハ契約ニ因シテ保険者ト被保険者ノ間ニ於テ自由ニ保険者ノ負
擔ノ額ト云フモノヲ極メルコトハ固ヨリ出來ル唯今御舉グニナリマシタ例デ
成程大ナル製造所トカ或ハ工場トカ云フヤウナモノデアリマスレバ先づ之ヲ
保険ニ付スル場合ハ保険會社ノ方カラ其工場ナリ或ハ製造所ナリヲ保険ニ付
スルニハ是非防火ノ用意ヲシテ置カナケレバナラヌ、左モナクテハ保險契約
ヲシテヤラナイト云フ場合ニ其契約ニ因シテ其製造所若クハ工場ノ持主ガ豫
メ火災ヲ防グノ用意ヲナシテ居シタ場合ニハ矢張リソレダケノ器具ヲ備ヘテ
置クト云フコトハ則チ被保険者ニ取リマシテ契約上ノ義務デアリマスカラ何
レサウ云フコトヲ契約ニ設クル以上ハ若シ其設備ガナケレバ保険者ト云フモ
ノハ其損害ヲ負擔セヌト云フコトニ結局ナル、又其豫防ノ器具ヲ備ヘテ置キ
マシタ場合デアリマスレバ是ハ契約上損害ノ起シタト起ラナイトノ如何ヲ問
ハズ被保険者ニ於テ備ヘテ置カナケレバナラヌノデアリマスカラサウ云フ器
具ノ費用ト云フモノハ無論四百十四條ニ籍マラナインデアリマス、是ハ他ノ
箇條ニ付テモ同様ナコトが隨分澤山アリマスガ第四百十四條ノ規定ハ特ニ
何ニモ契約ノ規定ノナイ場合ニドウナルカト云フ疑問ノ起シタ場合ニ之ヲ問

用スルノデアリマシテ明ニ契約ヲ以テ斯クスノコトヲ彼保険者ハシナケレバナラヌ其義務ヲ怠^タトキハ保険會社ガ其責任ヲ免レルトカ或ハ其費用ノ半分ダケ保険會社ニ於テ負擔スルトカ或ハ契約上保険會社ノ義務ヲ擴メテ必半分ダケ保険會社ニ於テ負擔スルトカ或ハ契約ノ自由デアリマスカラ第四百十四條ガ斯ノ如キ場合ニ適用ヲ見ルコトガナイノデアリマス
○武井守正君 第三百九十三條ノ二項、是ハ海上保険ナゾデハ清算人ト云フ者ヲ頼ミマシテソレニ清算サセルニ就テハ少カラヌ報酬ヲ與ヘナケレバ清算ガ出來ナイ譯ニナルノデアリマス、實地今日マデ内外國デヤツテ居ル所デハ皆共擔スル譯ニアツテ保険者ガ獨り之ヲ負擔スルト云フコトハナイノデアリマスガ保険者獨リ之ヲ負擔スルト云フコトハ餘程ツライ話ニアラウト思ヒマスルガ獨リ保険者ニ負擔ヲサセルト云フ規定ヲサレタノハドウ云フ理由カラスウナリマスルノデアリマス
○政府委員(岡野敬次郎君) 特ニ是非之ヲ保険者ノ負擔ニセネバドウシテモ保険ノ理論ニ合ハヌト云フ程ノ重大ノ理由ノアル譯デハナイ、唯此損害額ヲ計算スルニ付テノ費用ハ保険各種ニ通シテ原則トシテ被保險者ノ負擔ニスル方ガ穩當デアルカ、或ハ保険者ノ負擔ニスル方ガ穩當デアルカ、何レヲ原則ニスルカト云フタノデドチラガ穩當デアルカト云フダケノ標準ニ因ツテ此修正案デハ保険者ガ負擔スルト云フコトニ極メタノデアリマス、御説ノ通りニ海上保険ニ就テハ例ヘバ共同海損ノ場合ニ其額ヲ計算スルニハ少ナカラヌ費用ヲ要スルコトハ固ヨリデ、是等ノ場合ハ無論保険會社ト被保險者ノ間ニ於テ完全ナ保険契約書ト云フモノガ是非アルニ相違ナイモノデアリマス、本則トシテ此三百九十三條第二項ヲ設ケ置イテモ一向差支ナイ、而シテ何故ニ三百九十二條ノ二項ニ保険會社ノ負擔ニスルト云フコトヲ本則ニシタカト云フト、免ニ角一定ノ損害ガ起ツタナラバ契約上保険者ガ之ヲ負擔セヌナラヌモノデアル、ソレデ是ダケノ損害ガ起ツタ云フコトヲ詰リ被保險者ノ方カラ保険會社ニ通ズルデ若シ其被保險者カラ申出タ損害價格ガ誠ニ適當ノ計算ニナットテ居ルト云フコトヲ保険會社ガ認メタナラバ無論ソレダケノ額ヲ拂ッテ其責任ヲ盡スコトニナル、若シ又被保險者ノ見積高ガ餘リ多過ギルトカ何トカデ之ハ調査シナケレバナラヌモノデアルト云フコトヲ云フ以上ハ詰リ保険會社ノ方カラ之ヲ主張スルコトニ事實問題トシテハ必ズナルノデ、ソレデアリマスカラ即チ保険者ノ方カラ申立テ始メテ其爭ヲ決スルト云フコトニナルカラ保険者ノ負擔ト云フコトニシマシタ、又損害額ヲ計算スル費用ヲ被保險者ノ負擔ニスルト云フコトニナルト幾分カ保険契約ヲ結ンダ趣意モ減ズル譯デ、一萬圓ノモノヲ一萬圓ニ保険シタ云フ場合ニ、例ヘバ八千圓位免ニ角全損ニ非ル損害ノ起ツタ場合ニ其割合デ被保險者ノ方ガ損害額ヲ填補シテ貰フト云フ趣意デアルノニ、其計算ノ費用ヲ被保險者ノ負擔ニ歸スルト云フコトニ負担ニスルト云フコトニナルト幾分カ保険契約ヲ結ンダ趣意モ減ズル譯デ、スルトソレダケノモノハ保険額カラ差引カレルコトニナルカラ原則トシテハ

矢張リ保険者ノ負擔ニスル、併シ是モ他ノ規定ト同ジク或ハ其費用ヲ半分宛

負擔スルトカ或ハ保険者ハ一切負擔セヌト云フコトニ契約シヤウトモソレハ

自由デアルガ免ニ角原則トシテハ何レガ穩當カト云フト保険者ノ負擔ニスル

方ガ穩當ダト云フ趣意デ三百九十三條ノ二項ヲ設ケタ譯デアリマス

○武井守正君 是モ又一例ヲ舉ゲテ御尋子ヲセヌト分リマセヌガ、成程保険者ト被保険者トノ間ダケノ場合ハ唯今ノ御説ノ通りデ或ハ足リルカ知レマセヌガ、船ガ遭難シタ、其船ハ郵船會社ノ船デ保険ニ附シタモノデハナイ、而シ

テ搭載ノ荷物ハ保険ニ附シテアルモノモアリ保険ニ附シテナイモノモアルス

ウ云フ場合ニ此損害ニ對シテ或ハ救助ヲスルトカ或ハ荷物ヲ助ケルトカ船ヲ假修繕ヲシテ浮ケタトカ云フ如キ費用ノ計算ニ就テ、船其物ニハ保険會社ハ關係ハナイ、荷物其他ノ幾部分ニ關係ガアルト云フマヂ、其大部分ニ關係ノ無イ場合ニモ總テ其計算ノ費用ヲ保険會社ガ負擔スルト云フコトハ道理ニ適ハナイヤウデアリマスガサウ云フ場合ハドウシマスカ

○政府委員(岡野敬次郎君) 此箇條ヲ武井サンノ仰シヤル通りニ解釋スルト誠ニ不穩當デアリマス、併ナガラ保険會社ト云フモノノ假ニ他ニ置イテ一つ考ヘテ見マスルト船ノ所有者トソレカラ荷物ノ所有者ト云フモノハ普通必ズアルコトデ、其中ニ或ハ保険ニ附シテアルモノモアリ或ハ保険ニ附シテナイモノモアリマセウ、而シテ共同海損ノ場合ナドニ或ハ船舶ノ所有者ガ何分ヲ負擔セバナラヌ、或ハ荷物ノ所有者ガドレダケ負擔シナケレバナラヌト云

フコトニナルト、即チ其計算ノ費用ハ各自ノ頭割ニ依ツテ極メラレルノデ、同じシ海難ニ出喰シタ物ノ中ニモ保険ニ附シテアルモノモアリ保険ニ附シテナイモノモアリ、又大部分ハ保険ニ附シテナイト云フ場合ニ全部保険者ノ負擔ニ歸スルト云フコトハナイ、又荷物ノ所有者ハ其被保険物ニ對スル計算ノ費用ノ負擔ノ少ナインモ拘ラズ全體ノ費用ヲ保険者カラ取ルト云フコトハ理窟ニ於テナイ話デ、各自ノ負擔ガ極シテカラ其費用ヲ保険者ト被保険者トノ間デドチラカ負擔スルカト云フコトニナルト之ヲ保険者ニ負擔セシメント云フコトニナルノデアリマス

○武井守正君 今ノ御説明ニ依ルト先刻私ガ例ヲ舉ゲテ御尋子シタ其例ニ依ツテ申シマスト、船主ハ保険ヲ附ケナイ、荷主ハ保険ヲ附ケテ居ル荷主モアル、其保険ヲ附ケタ荷主ナルモノハ即チ保険會社ガ荷主ニ代ツテ居ル譯デアリマスガ此三者ノ間ニ於テ保険者ガ其費用ヲ負擔スルノハ保険ヲ附シテアル荷物ニ對スル部分ニ限シテ保険ヲ附ケテナイ荷主ニ對スル部分ハ保険者ガ負擔スルノデナイト云フ規定ノ御精神デアリマスカ

○武井守正君 船主ト一般ノ荷主ト保険ヲ附シテアル荷物即チ保険者ガ負擔スペキモノ、此三ガ集ツテ共擔スル而シテ其共擔ヲスル上ニ於テ保険者ガ保険ヲ附シテ居ツタ荷物ニ對シテハ其荷主ハ負擔ヲ免レテ保険者ガ之ヲ負擔スルノデアルト云フ御趣意デスカ

○政府委員(岡野敬次郎君) 詰リ斯ウ云フコトニナラウト思ヒマス、實際共同海損ト云フモノガ起レバ船主ナリ荷主ナリハ保険者ト云フモノニ關係ナク

御互ノ間デ計算シナケレバナラヌ、ソレデ愈々其荷主ノ一人ガ自分ノ品物ハ

保険ニ附シテアルカラト云フノデ保険會社ニ對シテ自分ノ負擔スベキ共同海

損ノ計算ノ費用ヲ負擔シテ吳レト云フ斯ウ云フ問題ニナルノデ決シテ船又ハ

保険ニ附シテナイ幾部分ノ荷物ニ對スル計算ノ費用ハ保険會社ノ負擔ニ歸ス

ルト云フコトハナイノデアリマス

○武井守正君 如何ニモサウデナクテハ適ハナイト思ヒマスガ、何處ヲ見マスルトサウ云フ風ニ現ハレテ居リマスカ、何所カノ箇條ニ現ハレテ居ルノデ

アリマスカ、唯單ニ此第二項ダケハサウハ讀メヌヤウデアリマスガ……

○政府委員(岡野敬次郎君) ソレハ此前御尋ネニナリマシタ三百九十三條ノ二項デ誠ニ明カデアラウト思ヒマス、ト云フモノハ保険者ガ填補スベキ損害ノ額ト云フノデ、第一項ニ損害ト云フコトガ唄ツテアル、他ノ保険者ニ少シ

モ關係ノナイ所ノ損害額ヲ計算スル費用ト云フモノフ保険者ノ負擔ニ歸スル

ト云フコトハ理窟ニ於テモナイ譯デ三百九十三條ノ第一項ヲ見テモ、此填補

スペキ損害ノ額ト云フコトヲ書イテ、サウンテ第二項ヲ設ケタノデ、此箇條

夫レ自身カラ見マシテ保険者ノ負擔ハ非常ニ多クナラヌト思ヒマス

○政府委員(梅謙次郎君) 尚ホ附加ヘテ申シマスガ唯今ノ清算ノ費用ニ保

險ニ關係ノナイモノ即チ保険シテナイ所ノ船又ハ貨物ノ價ヲモ併セテ計算ヲ

スルニ必要デアル費用ナンデ利害關係人ガ各々利益ノ割合ニ應シテ負擔スベ

キ所ノモノハ民法ノ原則カラ明瞭デアラウト思ヒマス、唯今ノ清算ヲ爲スト

云フ場合……別ニソレニ付テ豫メ契約ノナイ場合ヲ御想像ニナツテ居ルト思

ヒマスカラ契約上ノ原因ハナイ、所デ清算ト云フモノハ共同海損ノ場合デア

リマスレバ即チ保険者又ハ被保険者ニ關係ナキ船主ナリ荷主ナリノ利益トナ

ル、ソレ等ノ爲メニ共同海損ノハ一遍計算ヲシナケレバナラヌ然ラバ其費用

ト云フモノハ取りモ直サズソレ等ノ人ノ利益ニナツタル所ノ費用デアル、所

デ民法ノ第七百三條ニ依レバ「他人ヨリ特ニ委任ヲ受クルコト無ク又ハ代理

ノ事實ヲ明記スルコト無クシテ他人ノ爲メニ手形ニ署名スル者ハ此ニ因リテ

自己ニ責任ヲ負フ」ト云フコトニナツテ居リマス、唯今ノ場合ノ如キハ一時ハ

誰カ金ヲ出シテ置クカモ知レマセヌガ其金ヲ出シテ置イタ人ト云フモノハ自

己利益以外ニ於テ他人ニモ利益ヲ與ヘテ居ル、ソレガ爲メニ多クノ品物ノ外

ニ船ノ價ヲモ一緒ニ計算スルト云フコトデアレバソレダケ費用ガ多ク掛ルノ

デアリマスカラ自分ノ財産以外ニ付テノ費用ト云フモノハ一時損失ヲ受ケル

ソレヲ償還セシムルト云フコトハ民法ノ第七百三條ノ原則カラ明カニ出テ來

ルト考ヘマス

○小幡篤次郎君 唯今ノ第四百十四條ハ少シ穩ナラヌト思ヒマスが御説明ヲ

得マシテ唯防火ヲシナクテハナラヌト云フ義務ヲ被保険者ニ脊負ハセルト云

フ御趣意ノヤウニ伺ヒマシタカラソレハ了解致シマシタガ第四百二十八條ノ

保険金ヲ受取ルベキ者ハ相續人又ハ親族ニ限ルト云フコトハ昨日政府委員ノ御説明ハ委細承ハリマシテゴザイマスガ御研究ノ學說ニ御據リノヤウデゴザイマシテ必ズ之ガ歐羅巴各國ノ經驗ガアリ其他行ハレテ居ルト申スモノ、如クニハ伺ヒマセズニ唯學說ヨリサウ云フ御主張ニナツタヤウニ伺ヒマシタガドウモ親族ニ限ルト云フ其親族ハドウカト云フト六等親マデノ極ク遠イ者マデアリマスガ其親族ニ限ラナケレバナラスト云フ理由ト致シマシテハ甚ダ薄弱ナ理由ノヤウニ伺ヒマス、是ハ銘々常識ノアルモノデゴザイマスカラ其人ガ假令他人デアリマセウガ現在此人ニ託シタ方ガ安全ダト思フ人ニ任セタ方ガ現在今日行ハレテ居ル保険金受取ノ適例モ多イコトデアリマスシ又常識ニ任セテヤリマシタ方ガ安全ト考ヘマスノデ殊ニ保険金ヲ受取リマシテ寺ニ寄附シタイト云フ者モアリ或ハ學校ニ寄附シタイト云フ者モアリ又傭人ト傭主トノ間ノ契約カラ成立シタモノモアリマシテ種々他人ヲ保険金ノ受取人ニスルト云フコトノ爲メニ利益ヲ受ケテ其保険ノ事業ノ發達スルト云フコトノ助ケニナツテ居ルモノハ澤山例ノアルコトデゴザイマス、之ヲ相續人又ハ親族ニ限ルト云フサウ云フ狭イコトニナサラナイデモ不都合ハナイノデ若シ人身ノ生命ヲ賭博ノ目的ニスルヤウナ者ガアリマシタナラバ或ハソレハ命令ナリ細則ナリニ其制限ヲ御立テニナツタナラバ出來ルコト、思ヒマスカラ此第四百二十八條ト云フモノハソラクリ削除シタイト云フ修正說ヲ出シマス○辻新次君 唯今小幡君カラ四百二十八條ノ全部ヲ削除スルト云フ御說ガ出マシテ段々御述ベニナリマシタ多少此事ニ付テハ述ベタイコトモアリマスルガ是ハ隨分能ク皆様モ御承知ノコトデアリマスシ別ニ御異論モナイヤウデスカラ私ハ其理由ハ述ベマセヌ、之ヲ削ルト云フ修正說ニ同意致シマス

○政府委員(岡野敬次郎君) 唯今四百二十八條ノ削除說ガ出マシタ、誤解ガアルトイケマセヌカラ一應反對ノ意見ヲ簡單ニ述ベタイト思イマス、第一ニ小幡サンノ御說ニ依レバ此法律ニ於テハ之ヲ削除シテ置イテ若シ必要ガアルナラバ命令デ制限ヲ加ヘルト云フコトハ是ハ憲法上出來ナイコトダラウト思フ、是ハドウ云フモノカ知ラヌト思フ、法律ノ規定ニ於テハ制限ヲ設クルノハ如何ナル範圍ニ於テモ保険ガ出來ルト云フコトヲ法律デ定メテ置イテ命令ニ於テソレニ制限ヲ加ヘルト云フコトハ是ハ憲法上出來ナイコトダラウト思フ、ソレカラ次ニハ寺院ニ寄附スルトカ其他慈善事業ニ保険金ヲ與フルトカ云フヤウナコトニ付テモ甚ダ不便利デアルト云フ御話デアリマシタガソレモ一應御尤モデアル、併ナガラ是ニハ他ニ方法ガナイカト申セバ決シテ出來ナイモノハナイ、自分ガ民法ノ規定ニ依シテ遺贈ト云フコトヲスルニ付テハ決シテ差支ナイ、其遺贈ト云フモノハ決シテ相續人ガ勝手ニ取消スコトハ出来ルモノデナイ、法律上其遺贈ガ正當ナモノトシマシテ其遺贈ノ目的ト云フモノハ例ヘバ寺院ナリ其他ノ所ニ寄附セントスル所ノ意思ニ因ツテ其儘ニ效力ヲ持テ行クノデアリマスカラ實際ニ於テハ一向不便ハナカラウト思フ、ソレカラ次ニハ雇主ガ雇人ノ生命ヲ保険ニ附スルト云フコトガ出來ヌカラソ

レデ此ノ如キ制限ハ甚ダ理由ガナイスウ云フ御話デアリマシタ是モ一應御尤モデアリマス、併ナガラ雇主ガ職工ノ生命ヲ保険ニ附スル場合ハ何故ニ雇主自ラ保険金ノ受取人ニ極メテ置カナケレバナラヌカト云フ理由ガ分ラヌ、私共ノ考デハ若シ雇主ガ職工ノ生命ヲ保険ニ附シテ萬一修業中ニ或事故ノ爲メニ死ンダト云フヤウナ場合ニ其遺族ヲ救助スルト云フガ爲メニ保険契約ヲシテ置クモノデアルナラバ雇主ガ職工ノ生命ヲ保険ニ附スル場合ニ方ツテ其雇主自身ヲ保険金受取人ト極メズ其妻ナリ子供ナリ其遺族ナリ親族關係ニ這入ルベキ者ヲ保険金ノ受取人ニ極メテ置ケバ一向差支ナイト思フ、デ又若シ雇主ハ職工ノ生命ヲ保険ニ附スルヨトガ出來ルト云フコトデアレバ宛モマルデ見ズ識ラズノ他人ノ生命ヲ保険ニ附スルト云フコトモ認メ子バナラヌコトニナル、或ハ職工ノ保険ニ就テハ内務省アタリデモ大分調ベテ居ルヤウデアリマス、獨乙ノ労働者保護ノ法律ノ精神ヲ酌シテ或ハ雇主ヲシテ職工ノタメニ其遺族ヲ救助セシムルノ目的ヲ以テ雇主ニ其義務ヲ負ハセヤウト云フコトモ調査中デアルヤウデアリマス、若シサウ云フコトニナレバ此商法ニ對スル特別ノ規定トシテ其職工保護ノ規定ノ上ニ設ケラルレバ一向差支ハナイ、又外國ノ例ニ依テ見テモ決シテ雇主ハ職工ノ生命ヲ保険ニ附スルト云フニトハ廣ク認メテハナイノデ、ソレハ宛モ見ズ識ラズノ他人ノ生命ヲ保険ニ附スルト云フノト同ジ結果ニナルノデアリマスカラ、サウ云フ原則ト云フモノハ先づ理窟ニ於テモ無イ譯デアリマスシ、又各國ノ法律ナドニモサウ云フ廣イモノヲ認メルト云フコトハナイ、デアリマスカラ唯今色々ノ不便ガアルトイコトヤウナ御疑ノアルコトハ我ミノ考デハ一ツモ事實ニ於テ妨ケハナカラウト思フ、又四百二十八條ト云フモノハ何ノタメニ設ケテアルカト云フト前回ニ於テモ大略述ベマシタ通り損害保険ト云フモノト明ニ區別スルト云フノ精神デ出來テ居ル、四百二十八條ノ一條ヲ削ルト何ヲ以テ生命保険契約ノ有效無効ヲ判斷スルカト云フコトガ全ク法律ノ規定ガナクナル、ソレデ私ガ各國ノ例ヘバ政治家ナラ政治家ノ生命ヲ日本ニ於テ保険ニ附スルト云フコトモ有效ト法律ガ認メルト云フコトニナル、ソレ等ノ例ハ各國ニ澤山アル或ハ外國ノ帝王ノ生命ヲ保険ニ附シタト云フヤウナ非常ナ弊害ノ起シタト云フコトハ書物ニモ澤山書イテアルサウ廣く見ズ知ラズノ他人ノ生命ヲ保険ニ附スルト云フヤウナコトヲ法律ガ認メタ例モナシ、又サウ云フ例ノナイノミナラズ弊害ガアルカラ何トカ標準ヲ設ケテ有效無効ヲ識別セニヤナラヌモノデアルト云フコトニナツタノデ、ソレデアリマスカラ四百二十八條ニ當ル規定ハ以前ハ餘程錯雜シタ規定ヲ設ケテ置キマシタガ度々修正ヲ加ヘタ結果ガ此四百二十八條ト云フ形ヲ成シタノデ、之ヲ法典調査會ニ提出シタトキニハ隨分議論ガアリマシタガ段々生命保険ト云フモノハドウ云フモノデアルカ、何ヲ目的ニシテ契約

ヲスルモノノデアル、各國ノ例ハ斯ウ云フモノノデアルト云フコトヲ精ク説明シテ此箇條ニ就テハ一人ノ……一人モデハアリマセヌ或ル一人ヲ除クノ外ハ此原案ニ皆ナ贊成ガアツタノデス、再ビ我々共ガ尙十分考ヘテ見マシタ所ガ他ニ考案ガナイト云フコトデ矢張リ此四百二十八條ノ規定ハ其儘ニ存スルコトニナッタノデアリマス、此規定ニ對シテハ前議會ニ於テモ矢張リ修正意見ガ出テ居シテ或ハ云フ之ヲ削除スル方ガ宜イト云フヤウナ議論モ保險會社聯合ノ意見書トシテ出テ居シタヤウデアリマスガ、保險會社ノ人ニ就テ、或ハ矢野恵太トカ或ハ栗津清亮トカ云フヤウナ人ニ就テモ段々私ガ隨分、議論ヲシタコトモアルノデアリマスガ、今日ニナッテハ酷ク此四百二十八條ヲ削シテ仕舞ハニヤナラスト云フ意見ヲ持シテ居ルヤウデモナイヤウデアリマシテ、先ヅ私モ再度ノ調査ニ懸テハ左程人ミノ愁フル程ノコトデモナカラウト云フコトヲ斷定シテ矢張リ此儘ニ致シタノデアリマス

○小幡篤次郎君 唯今御答辯モアリマシタガ、如何ニモ私法律ニ不案内デアリマスカラ或ハ法律ニ無イコトヲ命令デ制限ヲ加ヘルト云フコトハ出來難イコトカ知リマセヌガ、人命ヲ賭博ノ目的ニ供スルコトハ出來ヌト云フコトハ何トカ一般ノ民法上ナリ何ナリニ其規定ガアルコトデアラウト思ヒマスガ、其邊ハ別ニ制定ノアラレ得ベキモノト存ジマス、ソレカラ此雇主ト雇人トノ間ハ必ズ職工バカリニハ限ラズ隨分會社ノ雇人ナドノ間ニモ行ハレテ居ルコトデ是ハ當人ガ其會社ニ向シテ誠實ニ勤ラシテ居レバ此約束ヲ繼續スルシ又其者ノ勤メ振ニ因シテ或ハ解僱スルト云フヤウナトキニ其生命保険ノ契約ヲ取消スコトモアルノデ必ズ職工ト雇主トノ關係バカリデナク現在ニ行ハレテ居ルモノデアリマスルガ、隨分ソレヲ親族ヲ尋ネテ色ミト契約ヲヤリマシタナラバ出來モシマスデゴザイマセウガ左様ナ面倒ヲ取りマシテヤルト云フコトニナレバマア此契約ハ止メナクテハナラスト云フヤウナ面倒ナコトニナラウト思ヒマスデ、是ハマダ其妻子ト云フモノ、無イ隨分若イ者ニモ取結ンデ居ルカト思ヒマスガ、是等ノモノハ其何ヲ廣ク取りマシテ必ズ親族ニ限ラズ其人ノ常識ニ任シテ置イタ所デ今日マデ各國ニ行ハレテ居ルモノガ必ズ今度ノ修正案ノ通リノ主義デ各國ニ行ハレテ居ルモノトモ存ジマセヌデスガ、之ニ限ラネバナラスト云フコトノ理由ハ唯今ノ御辯明ダケデハ承服スルコトノ出來ヌ御辯明ト存ジマス

○政府委員(岡野敬次郎君) 極く簡單ニ……唯今小幡サンノ御述ベニナッタ他人ノ生命ヲ猥リニ保険ニ附スルノハ賭博ニ類スルカラ賭博ト云フヤウナ法ノ上ニ於テ廣ク他人ノ生命ヲ保険ニ附シテモ宜イト云フコトヲ許スナラバ即チ是ハ賭博デハナイト云フコトヲ法律ニ確定スルノデアリマスカラドウモ御話ノヤウニハ決シテナリマセヌト思ヒマス、ソレカラ又職工ト僱主ノコトハソレハ固ヨリ私ハ一例トシテ伺シタノデアリマシタガ僱主ト云フモノト云フモノト云フモコトヲ廣ク見テモ一向差支ハアリマセヌ、今日他人ノ雇人ト云フ

○武井守正君 クドク伺ヒマスガ是ハ忽チ争フ生ジマシテ非常ナ紛擾ヲ釀ズコトデゴザイマスカラ尙ホ能ク確メテ速記録ヲ以テ證明シテ置キタイト思ヒマスカラ今一應伺ヒマスガ第三百九十三條ノ第二項ニ付テ伺ヒマス、先刻ノ御説明ニ據リマシテ分リマシタガ左様致シマスルト此第三百九十三條ハ保險者ト被保險者ノ間デドチラガ負擔スルノデアルカ、保險者ガ負擔スルノデアルト云フコトヲ單ニ極メタ一箇條デアツテ共擔分擔ノ規定ハ民法中第七百三條ニ當事者各自ガ負擔スルノデアルト斯ウ見マシテ宜シイノデゴザイマスナ

○政府委員(岡野敬次郎君) 其積リデゴザイマス

○武井守正君 一ツ伺ヒマス三百九十五條ニ「戰爭其他ノ變亂」ト申シマスルノハ是ハ變亂ダケデアツテ例ヘバ地獄ノ如キ地獄生ズルモノハ其責ニ任ゼナケレバナラヌノデアリマスカ

○政府委員(岡野敬次郎君) 是ハ矢張昨日火災保險ナドニ就テ同ジ御質問ガ出タコトデ無論地震ハ三百九十五條ニ變亂ト認メテ居リマセヌ、唯特別ノ契

約ガアレバ保険者ノ負擔ニ歸スル卽チ特別ノ契約ヲ以テ保険者ノ責任ヲ免レルコトノ出來ルコトハ第四百十九條ノ規定ニ就テ度々昨日御質問ガアッテ我ガ御答シタコトデアリマス

○武井守正君 地震ノ如キハマルデ家ヲ潰シテソレヨリ火ガ起シタト云フコトハ先年江戸ニモアッタコトデゴザイマスガサウ云フ場合ハ法律テ極メズシテ約束ガナイトソレデモ負擔セヌケレバナラスト云フト如何ナル巨大ナル會社デアッテモ決シテ立チ行クトガ出來ヌト云フコトハ明ナコトデゴザイマス、ソレハ契約中ニ其文面ヲ掲ゲテ置カナカラバ財産ノ有ル限り負擔ヲシナケレバナラヌ譯ニナルノデアリマスカラソレハ法律ガ保護ヲ少シモ與ヘスト云フ積デアリマスカ

○政府委員(岡野敬次郎君) 保護ヲ與ヘルカ與ヘヌカト云フコトデハアリマセヌノデ詰リ昨日モ主トシテ唯今御尋ニナルコトハ火災保険ノ場合デアラウカト思ヒマス、詰リ廣ク火災保険ト云フノデアルカラ黙々テ契約ヲスレバ火災ニ於テ生ジタ損害ハ保険者ノ負擔ニ歸スルト云フコトハ火災保険ト云フ文字ヲ見テモ明デアル、而シテ此火災保険、運送保険其他ノ生命保険ニ付キマシテモ同ジコトデアリマス、此商法施行法ナリツイ先日出マシタ農商務省令第5號デアリマシタカニ依リマシテモ保険物約款ト云フモノハ出サナケレバナラ又保険會社ノ取締ニ關スル特別法ヲ制定スルコトニナリマスレバ矢張サウ云フモノハ是非出サナケレバナラヌ今日ノ營業細則トカ營業規則トカ稱スルモノハ其體ヲ備ヘタモノデアル、ソレラハ武井サンハ勿論御承知ノコトデ保険會社ガ責任ガアルカナイトカ云フコトハ必ズ極メテアルソレヲ極メシテ法律ノ規定デ保険契約ヲシテ行カウト云フコトハ誠ニ無理ナ話デ或ハ被保険物ノ性質ニ因リ或ハ保険會社ノ營業ノ都合ニ依リ或ハ被保険者ノ都合ニ依リテ様ニ契約ノ條項ト云フモノハ場合ニ依テ變ヘル必要ガアル、則チ保險條件ト云フモノガ必要デアル保険物約款ト云フモノガ必要デアルト云フコトニナリマスレバ是非將來ニ於テ保険會社ニ就テモ又被保険者ニ就テモ研究シタ上デナケレバ單ニ法律ノ規定ノミニ依リテ契約ヲスルコトハ實際出來ナイコト、思フ法律ハ唯火災保険ト云フ以上ハ火災ニ依テ生ジタ理由ナラバ先づ原則トシテ保険者ノ負擔ニ歸スルト云フコトヲ極メテ置ク方ガ穩當デアラウト云フコトデ地震ノコトハ特ニ唄ハナカタノデアリマス

○政府委員(梅謙次郎君) 尚附加ヘテ申シマスガ此規定ハ保険全體ニ就キマシテノ規定デアリマシテ損害保険ノ中ニ震災保険ト云フモノヲ現行商法ニ認メテアル位デアルガ茲ニ地震ニ就テハ損害ヲ填補スルニ及バスト云フコトニナルナラバ震災保険マデモ禁ズルト云フコトニナリマスガ大體火災ニ就キマシテハ我ミモ大ニ講究シマシタケレドモ安政時代ノヤウナ大地震ノヤウナ時ニハ成程ソレヲ負擔スルコトハ保険會社ニ取シテハ困難デアリマセウガタマニ一戸ヤ二戸焼ケマシタ分ヲ保険會社ガ負擔シナイト云フコトデハ或ハ火災保険ノ性質トシテ如何デアラウカ、ソレトモ保険會社ノ方デサウ云フモノハ

負擔シタクナイト云フコトデアレバ唯今隣席カラ申シ上ゲタ通リ契約デ其責ヲ免レルコトガ出來マスカラ之ヲ法律上責ノナイモノト見テ置ク程ノ必要ハナカラウト認メタノデアリマス

○委員長(侯爵黒田長成君) ソレデハ四百二十七條マデハ原案ノ通リニ決シテ四百二十八條ノ決ヲ採リマス、是ノ小幡君ノ説ハ削除説デアリマスカラ原案ニ就イテ決ヲ採リマス、原案ヲ可トスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○委員長(侯爵黒田長成君) 多數デゴザイマス、ソレカラ四百二十九條カラ四百三十三條マデハ原案通リデ御異議ハゴザイマセヌカ

○委員長(侯爵黒田長成君) 多數デゴザイマス、第五編全部ヲ問題ニ供シマス

○委員長(侯爵黒田長成君) 是ハ別段御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○委員長(侯爵黒田長成君) 原案ニ決シマス、第五編全部ヲ問題ニ供シマス(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○委員長(侯爵黒田長成君) 然ラバ原案ニ決シマス、ソレデハ商法修正案ハ全部原案ノ通リニ可決確定イタシマシタ

午後二時十三分散會